

石井(有系) 小橋(長野) 小松(有系)  
坂本(有系) 等より大同十一年の頃向あり  
本部、鈴木、河野、田中、おもしろきもの、  
あり。かゝる環境あり。

休憩 (午後五時四十分)  
甲申 (午後七時)

議長 藤生久

一 運動方針に對する討論

△ 大田義和(有系)

昭和七年の運動方針は大体に就て在り、偏向を小は  
反對意見を述べらるる  
外に回路的、政治的の性格が十分でない  
又前衛的意見を決定してゐるが之を決定してはなら

日本共産主義の (中止)

△ 渡辺四郎(有系)

大伴方針に賛成するが、方針書中、日本共産主義  
義的危険の危機の短急物には反対、日本共産主義  
に對しては絶対反対とせば可なり。而して、序句に就  
て一般大衆の解明に甚しく如きものを何用  
し、たゞは反対

△ 西村菊之(有系)

オミシト、回路的なものと云ふが、今では唯、先の方針  
改定を以てするの必要あり、如何なる指導すべき  
あり、あるが、我々は序句の上、炭炭化して行く  
もの、あるが、之を如何なる論考に拘泥せず、進